

職名及び人数	准教授 1名
採用予定時期	2026年12月1日以降のできるだけ早い時期
契約期間	期間の定めなし
試用期間	採用された日から6か月間
就業場所	大学院工学系研究科都市工学専攻 住宅・都市解析研究室（東京都文京区本郷7-3-1） 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
業務内容	1）都市工学科・都市工学専攻における学部生・大学院生の教育 2）都市計画に関する研究 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
賃金等	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 諸手当：賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円/月まで）の他、本学の定めるところによる。
加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
応募資格	以下の1）～4）をすべて満たす方。 1）博士の学位を有すること。 2）都市計画上の諸課題に対する解析的アプローチを通じて都市のあり方を論じることができる優れた研究実績を有すること。 3）都市解析分野において国内の研究を先導するとともに、国際共同研究を積極的に行う能力と意欲を有すること。 4）都市解析に関連する講義、学部・大学院における研究指導を積極的に行う能力と意欲を有すること。
提出書類	1）履歴書（様式任意） 2）研究業績一覧（様式任意。研究論文については英語と日本語の別、査読有無を論文ごとに明記すること）
提出方法	上記の提出書類の電子ファイル（PDF形式）をeメールに添付して、下記の問い合わせ先メールアドレスに提出するものとする。メールのタイトルに「教員公募（住宅・都市解析研究室）」と明記すること。締切3日前までに提出書類を受信したもののについては、締切までにメールで返信する（その後に受信したものについては、締切後になる可能性がある）。 いずれの場合も、返信が確認されない場合は、メールにて問い合わせのこと。
応募締切	2026年7月17日（金）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施。
問い合わせ先	〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 大学院工学系研究科都市工学専攻 常務委員 村山 顕人

	<p>TEL: 03-5841-6370</p> <p>e-mail: murayama(at)up.t.u-tokyo.ac.jp ※(at)は@に置き換えて下さい。 (不在の場合が多いので、電子メールでの問い合わせを推奨する。)</p>
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。